

大晦日の夜のことであった。ちょうど、
夕食を食べおえたころ、普段は自分から
何かしようといわない祖父が「みんなで、
写真をとりにいっ」と言いだした。八十八歳の
祖父がもらった内閣総理大臣賞。その
賞状と一緒に写真がとりに来たのだ。
お風呂にも先に入りパジャマ姿の私は
先頭をきって「写真は今度にしようよ」と
声をあげた。そして、二度と祖父と一緒に
写真をとることができなくなった。

天国にいるおじいちゃん、ごめんね。